

415屋根、はり、もや、けた、合掌を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2017	12	14~15	屋根補修工事現場において、屋根波トタン張り工事が終わったので、下屋根から足場に下りようとしたとき、足場を踏み外し、2m下に落ちて負傷した。	57	1	30202	1 ～ 9
2	2017	12	13~14	マンションエントランスの横にある落下防止用の底上で、エキスパンドメタルを復旧するため、ロープを使用して持ち上げていた。引っ張り上げた際にバランスを崩し、落下しそうになったため花壇を飛び越えようとしたが、体勢が不安定で装具の重さもあったため、花壇上で転倒した。安全帯をかける場所があったが、使用していなかった。	31	1	30209	—
3	2017	12	8~9	新築工事現場に於いて、屋根の合板貼り作業中、屋根に上った時、朝方の霜で足を滑らせ転倒し、足場にぶつかりながら落下（高さ6m程）した際、足場と地面に頭部・背中・肩などを強打し負傷したものである。	42	1	30202	1 ～ 9
4	2017	12	15~16	鉄骨造2階建ての工場建設工事現場で、鉄骨鳶が鉄骨建方中、水平ネットを手繰り寄せている作業中、2階鉄骨梁上から転落し、頸椎・胸椎を打ち骨折した。	34	1	30201	10 ～ 29
5	2017	12	6~7	事業所の外壁に出ている給湯器の煙突に雪がかぶっていた為、脚立に登り雪を落とそうとした際に、足を滑らせ落下し脚立に肋骨を強打した。	52	1	130201	10 ～ 29
				牛舎の鉄鋼建築で屋根張り作業中、上段から下段まで雨が降っ				

6	2017	11	13～ 14	て濡れていたため滑りバランスを崩して（2m位）そこから地面（2m位）の所まで落下し、地面も滑り易くなっていたため足の踵をつきそのまま滑り、右足の踵付近を損傷し立位保持が困難となった。	33	1	30201	1 ～ 9
7	2017	11	14～ 15	屋根瓦棧を撤去作業中に移動しようとした時、足を滑らせ足場鋼管の手摺り部分に額が当たり、約3m下の畑に落下負傷した。	61	1	30201	1 ～ 9
8	2017	11	16～ 17	工場改築工事現場において、屋根タイトフレーム作業終了後、足場板を撤去中バランスを崩して梁から転落し頭部を強打する。	45	1	30201	1 ～ 9
9	2017	11	9～ 10	工場敷地内、台車車輪工程の建屋の屋根で、台風により破損した波板を交換する作業の準備をしている時、2枚目を運び終わり戻る際、別の建屋の屋根にある明かり取り用のプラスチック製波板に乗ってしまい、高さ4.5mから落ちてしまった。下に柵があり、その縁で反転し、頭部より落ちた為、左頭蓋骨陥没が致命傷となり死に至ってしまった。	43	1	11509	50 ～ 99
10	2017	11	11～ 12	木造2階建住宅、6寸屋根塗装工事（スレート瓦）に伴い、太陽光パネルを取り外し屋根塗装完了後、同パネル取り付け工事時パネル取り付け用アルミフレーム（W60×H40×L1704mm）を既設支持金具に取り付け中、屋根面に足を滑らせ足場をすり抜け約6m下の隣敷地コンクリート上に落下し、左側頭部脳挫傷、左肩甲骨骨折、左端骨盤骨折の負傷に至った。	30	1	30203	1 ～ 9
11	2017	11	10～ 11	個人宅1階屋根にて、2階の屋根・雨樋等の壊れ・汚れ等の確認作業をしようと脚立を昇っている際に、脚立が滑り1階に落ちた。	21	1	30202	50 ～ 99
12	2017	11	9～ 10	作業場の新築工事の建方の最中に3mの高さの梁の上で作業中躓いて墜落した。	75	1	30202	1 ～ 9

30	2017	9	9～ 10	2階ベランダ（パラペット）から転落した。	54	1	170209	1 ～ 9
31	2017	9	14～ 15	2階床面の桂の上に登り作業中、足元の赤土で桂の腐食に気づかず桂が欠けたため滑落した。	45	1	30202	1 ～ 9
32	2017	9	13～ 14	解体工事現場の1階足場において、同僚の反対側へ向かう際に、住宅のひさしが足場近くまで飛び出ていたため、ひさしを伝わって乗り越えようとひさしに足をかけ体重を乗せたところ、ひさしが壁からはがれ、そのまま約3メートル下の地面に落下、右足を負傷した。	46	1	30309	10 ～ 29
33	2017	9	8～9	作業場の屋根の上を歩いて奥にある母屋の瓦を取りに行く途中、当該屋根の一部（約1㎡程度）がプラスチックだったことに気付かず踏んでしまった為、片足がプラスチックにはまり体のバランスを崩して屋根部分に左鎖骨等を強打し、負傷したものである。	22	9	30209	1 ～ 9
34	2017	9	14～ 15	敷地内において倉庫解体工事中、倉庫の屋根（高さ約3m）から誤って足をすべらせ地面に落下し背中を負傷した。	29	1	30202	10 ～ 29
35	2017	9	8～9	テレビアンテナ工事の屋根の上での作業中、足を滑らせて転落したものである。	55	1	30203	1 ～ 9
36	2017	9	11～ 12	住宅解体工事において、二階屋根部分に上り屋根板を剥がす作業中、工具を屋根板に引っ掛け押し上げたところ、勢いで前に倒れ、そのまま地面に落下した。	67	1	30202	1 ～ 9
37	2017	9	8～9	屋根の塗装状態を確認するため、2階屋根の上に上った所、濡れていたため足を滑らせ墜落した。	46	1	30202	1 ～ 9

38	2017	8	11～ 12	新築アパート（2階建て4世帯分）の屋根の建て方作業中、母屋・小屋束の木材を配布していた際、足場が不安定な箇所（建て方作業途中の仮置きしている角材部分）に足をのせたため、約3mの高さからアパート2階床に転落し、前胸部・左関節部を打撲し、かつ左足関節を捻挫し負傷した。	24	1	30201	10 ～ 29
39	2017	8	9～ 10	屋根に登り、2階側面を高圧洗浄中、ガンを持ったまま足を滑らせ転倒し、屋根から転落した（高さ3.6m）。その際、ヘルメットと安全帯は未装着であった。	50	1	30309	1 ～ 9
40	2017	8	14～ 15	足場上で瓦を切断し、瓦を持って屋根を移動していたところ、足が滑って転倒した。その際に肘をつき、割れた瓦で肘を切った。	41	2	30202	10 ～ 29
41	2017	8	13～ 14	建屋屋根スレート撤去作業で親綱の盛替え中、屋根スレート端部に乗った際に踏み抜き、高さ3.6mより、右頭部・右肩部分からコンクリート地面に墜落した。	30	1	30209	10 ～ 29
42	2017	8	14～ 15	施工現場にて、2階玄関裏側足場よりスレート屋根上を移動中、薄いスレート屋根に乗ってしまい、屋根が体重で割れて転落した。	45	1	30202	1 ～ 9
43	2017	8	13～ 14	大学研究管理棟4号棟の西面外部1階フロア部において、養生作業の事前確認のため、トップライト部を見回っていた。足場最下部にてトップライト周りを歩行中、作業床の確認のためトップライトの上に乗ったところ、トップライトが割れ、下のガラスも割れて下1階フロアまで墜落した（高さ約5m）。	24	1	30201	30 ～ 49
44	2017	8	9～ 10	一戸建貸家解体工事現場でバックホーのオペレーターが操作していて状況を見るため一時操作を停止していたところ、解体家屋内に置いてあった土のう袋を取りに家屋内に入った際、解体途中の状態の梁材が斜めに落下して来て左肩に当たり左鎖骨を骨折した。	64	4	30209	1 ～ 9

45	2017	7	16~17	鉄骨造解体工事の屋根部スレート撤去作業中に、屋根部のスレートを踏み抜き落下し、上半身及び下半身の打撲、右足距骨骨折、右肘擦過傷を負傷した。現場で屋根部に上る際に脚立を使用し、安全帯を安全対策用の親綱ロープにかけようとしたところ、鉄骨の劣化したスレート部分を踏み抜き、そのまま背面より落下した。鉄骨の劣化部分がスレートで隠れていたため、気づかずに踏み抜いた状況。	23	1	30309	10 ~ 29
46	2017	7	16~17	アパート新築工事木造組み立て中、2階母屋を納めている最中に、2階の桁から足を踏みはずして、2階床に落ち、さらに2階床のすきまから1階へ落下した。	63	1	30202	1 ~ 9
47	2017	7	14~15	木造2階建住宅新築工事現場で上棟作業中、2階の桁から他の作業員と二人で梁を入れる時、被災者がよろけて梁から手を離し、1階の床パネルの合板の上に落ち左股関節を強打した。	34	1	30202	1 ~ 9
48	2017	7	17~18	被災者が屋根の上で雨漏り箇所の点検を行っていてバランスを崩して、足をついたところ、穴が空いて落下した。頭部を強く打ち、頭蓋骨を骨折した。	31	1	11703	50 ~ 99
49	2017	7	16~17	雨水調整池の水槽内で水位計を設置する電気設備用の足場組立中、クランプ固定やストッパー設置といった、軽作業をしている作業エリア外の間接梁上に昇り梁上から足を滑らせて6.4m墜落した。	64	1	30110	1 ~ 9
50	2017	7	15~16	お客様の屋根の上で屋根塗装中、左足首をくじいた。痛みもひどくなくそのまま治るものと思っていたが、やはり少し違和感を覚えた。	29	19	30209	1 ~ 9
51	2017	7	11~12	隣接する教習所の屋根にて生け垣刈込作業中に乗っていた屋根が破損し約2mの高さからコンクリートへ落下。横向きに腰から足へと横たわる様に落ちた様で、最後に右手で体を支える様な形で手を突き右手首を負傷。	32	1	60101	1 ~ 9
				配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べてい				

52	2017	7	10~11	るときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	77	1	30202	1 ~ 9
53	2017	7	9~10	一戸建ての方工事現場にて、2F部分にあたる木の柱の上を移動していたところ、足を踏み外して、3mの高さから落下した。その際、1階、床の上に腰を打ち負傷した。	22	1	30202	1 ~ 9
54	2017	7	8~9	リフォーム工事にて、住宅1階屋根を塗装中、バランスを崩してしまい足場から足を踏み外した。その際、右足から着地をして、右手をつくような状態で落下したため、右前腕、腰部さらに右下腿を打撲した。	45	1	30202	1 ~ 9
55	2017	7	14~15	木造軸組建方作業中に降雨がひどくなり、一時中断して、梁上部にビニールシート養生作業中に、梁があると思いこみ、足を踏み外して約3m下の合床に肩より落下した。	70	1	30202	1 ~ 9
56	2017	7	9~10	整備休憩室につながっている旧駐車場の解体の際、まちがって足を天上板の薄い梁にかけて、板が折れて落ちた。	67	1	11701	1 ~ 9
57	2017	6	9~10	木造家屋解体工事現場にて、鉄骨スレート造りの倉庫を解体中、足場の上でH鋼を解体中に、他の作業員がボルトを外した時に吊っていたH鋼が動き、左顔面に当たり、そのはずみで屋根を転がり、1.5m下の地面に落下した。	67	1	30202	10 ~ 29
58	2017	6	14~15	個人宅にて太陽光パネルの設置工事をするため、降っていた雨も上がり、屋根の状況確認をするべく腰道具袋を装着して梯子で2階に上がり、軒先を歩いていたところ、屋根は乾いていたが、靴の裏が濡れていたため、滑ってしまいバランスを崩して2階から転落し、その際に右手首骨折、左上腕および右膝を打撲した。	27	1	30302	10 ~ 29
				新築住宅工事における上棟作業時に、2階の小屋組み後、火打ち				1

59	2017	6	16～ 17	金物、羽子板取付作業中に転落し、頭部を裂傷した。転落途中で、足場か2階床合板に衝突した様子である。着用していたヘルメットは、転落の際に外れてしまっていた。	68	1	30202	～ 9
60	2017	6	10～ 11	1F屋根の上で雨樋清掃時、屋根に藻が生えていて足が滑り、約3m下に転落し、右足かかと及び、腰を骨折した。	53	1	150109	～ 29
61	2017	6	9～ 10	建売住宅工事、新築2階建て屋根工事において、屋根下葺き作業中、足が滑ってバランスを崩し、慌てて、担いでいた下葺き材(25kg)を下ろそうとした時に負傷した。	34	2	30202	～ 9
62	2017	6	10～ 11	工場内にて物置の製作中、物置屋根部分からはみ出しているシールのカッティングを後退しながら行っていたところ落ちたものである。(物置の高さは約2.5m)	55	1	11709	～ 29
63	2017	5	15～ 16	屋根置台後のエアコンの室外機を取り外し中、エアコンの室外機が屋根置台ごと滑って来て、体と一緒に押し出され飛び降りるような状態で屋根より落下した。	33	1	80209	～ 9
64	2017	5	1～2	個人宅小屋新築工事現場において、母屋束のかすがいを打っている時に桁から足を踏み外し、高さ3m下の砂利の上に落ちた。	54	1	30202	～ 9
65	2017	5	11～ 12	上棟工事中、屋根作業の際に足場の無い場所から転落し、体を床に強く打ちつけ負傷した。	42	1	30202	～ 9
66	2017	5	16～ 17	同社工場内にて、フォークリフトでラックの上に荷物を積んだが荷崩れを起こした為ラックの上に登り、荷物を修正した。その後、ラック上部より飛び降りたとき、衝撃で両足の骨にひびが入った。	44	19	11209	～ 49
				上棟作業中2階床の桁組中、梁吊クランプを外そうとしたところテンションが掛かっている外れなかったが、クレーンオペレー				1

75	2017	4	11~ 12	屋根の塗装工事中に、塗装面に足を取られ滑って落下した。	66	1	30202	1 ~ 9
76	2017	4	14~ 15	新築建物工事現場（店舗美容室併用住宅）で、木造2階建ての1階の梁に乗り締め付作業をしていて、はずみで前のめりに落下した。梁の高さは3,250mmあり、足場土台に接触した後にやわらかい土に落下した。	76	1	30202	1 ~ 9
77	2017	4	14~ 15	倉庫スレート屋根ぐしが強風により飛んで無い箇所をブルーシートで覆い、土のうで固定をするため倉庫屋根に登り、安全対策をしていなかったため、屋根ぐし付近からスレート屋根が抜け落下した。	44	1	80109	1 ~ 9
78	2017	4	14~ 15	倉庫の屋根で塗装作業し、作業終了して倉庫の屋根からはしごを使用して地面に下りようとした時、誤って倉庫の屋根から地面に約2.7m落ち、肋骨5本と右肩を骨折した。	62	1	30209	1 ~ 9
79	2017	3	14~15	工場の避雷針改修（震災復旧）工事で製鋼スクラップヤードの避雷針ポール取り替えをクレーンに搭乗設備を設けて2名（作業リーダーと被災者）で作業をしていた。避雷針用架空地線を新ポールに取り付けた後、断線した線の接続の為、作業リーダーは安全帯のフックを新ポールに掛けてからスレート屋根に移動し接続の準備を行っていた。その時後ろで「ガシャツ」と音がしたので振り返ると被災者がスレート屋根の明り取りを踏み抜き約16m下のスクラップヤードに墜落した。	31	1	30302	1 ~ 9
80	2017	3	17~18	屋根葺替工事が終わり、瓦を外した2階大屋根に養生シートを張る作業をしていた際、養生シートの上で足が滑り、2階大屋根により転落し、1階下屋で1回転して庭に落下した。その際にヘルメットが飛び、頭部・腕・足を強打する。	66	1	30202	1 ~ 9
				工場のジェットドライヤー屋根モニターの補修工事で、波型スレート屋根の葺き替えをしていたところ、通常は下地（鉄骨）				

81	2017	3	9~10	のある波型スレート屋根の上に乗って作業をしているが、屋根が波型ででこぼこになっている為バランスを崩して足を踏み外し、スレート屋根を突き破って約12m下の地面（コンクリート）に落下したと思われる（詳細不明）。	46	1	30209	1 ～ 9
82	2017	3	10~11	3番線旧売店他撤去工事現場において、被災者が3番線ホーム倉庫屋根を外す作業中、スレート屋根を上部より外し、屋根材を持ち鉄骨下地を歩き、開口部付近へ運ぼうとした際、鉄骨下地部分より足を踏み外し、鉄骨下地のないスレート屋根に足をのせたところ、屋根が抜け約3m下の通路へ落下し、左肩を強打し骨折した。	33	1	30201	1 ～ 9
83	2017	3	13~14	住宅新築工事の現場で、2階の屋根の垂木の先をノコギリで切っているとき、屋根に置いておいた切りくずを踏んで転び、2階の仮に作っていたバルコニーに落下し、さらに1階の足場に落下して腰部等を打ちつけ負傷した。	50	1	30202	1 ～ 9
84	2017	3	9~10	2階建ての住宅の屋根での塗装作業中、足元を滑らせて2階のベランダに転落し、腰を強打し骨折した。	22	1	30209	1 ～ 9
85	2017	3	14~15	屋根工事現場で下屋の瓦剥がし作業中に、泥に足を取られ滑り、高さ2.5mから落下し、右足踵を負傷した。	64	1	30202	1 ～ 9
86	2017	3	11~12	木造2F建て解体工事中、瓦を落とす作業中に古い建物だったため屋根が抜けてしまって、その拍子に手で落下を防いだとき、腕で踏ん張ったら右肩が脱臼した。	19	1	30209	1 ～ 9
87	2017	2	10~11	家屋解体工事で（木造2階）瓦下ろし作業中、瓦を下ろした後の、野地板（杉の皮と竹の上に土）が腐っていたため2階屋根から屋内に落下した。落下途中、1階天井付近の梁で背中を打ち、落下した所は、土間で足から着きヘルメットは着用したまま	66	1	30209	1 ～ 9

				だった。				
88	2017	2	10~11	新築上棟現場2階において、2階に柱梁等の荷上げ作業中クレーンによる荷下ろしに気を取られ、下屋開口部（仮床無し）より後ろ向きに足を踏み外し落下してしまい、落下した際に右手で受け身を取った為に、右手前腕を骨折した。	29	1	30202	1 ～ 9
89	2017	2	16~17	解体現場において、瓦剥ぎの途中で、親綱を取り替え時に3mの高さから落下し、肋骨を骨折する。	37	1	30209	1 ～ 9
90	2017	2	16~17	グループホーム建設工事において、2階ベランダ手すりの取り付け作業中に、足元が滑り1階庇屋根より転落し、左腕を負傷した。	59	1	30202	—
91	2017	2	17~18	工事現場で屋根を剥がす作業を終了し、下に降りようと梁のある部分をつたって移動中、木毛板と梁の間にスレート固定用の横梁の隙間があり、足を乗せた木毛板が割れ沈み込む形になったためバランスを崩し横に転倒した。ぶつかった勢いで木毛板が割れ木毛板とともにそのまま落下し、約5m下のコンテナに1度ぶつかりさらに2m程下の地面に落ち負傷した。救急車で病院に運ばれたが同日死亡した。ヘルメットは着用していた。安全帯は使用していたが、被災時は降下の移動中のため使用していなかった。	77	1	30201	1 ～ 9
92	2017	2	10~11	屋上防水工事で、しゃがんで墨出しの作業中、立ち上がったところ、屋上の立ち上り部分に躓き、足が滑って転落しそうになったので、とっさに留木につかましたが、体重を支えきれず、落下した。隣家の庇に接触した後、足から地面に落下した。右肩と右膝を強打し病院へ搬送された。	42	1	30209	10 ～ 29
				本人は同僚4名と4F小梁の鉄骨取り付け作業に従事していた。先付側でボルト入れに従事していた本人は、仮ボルトにナットを入れられない段階で後付側（無線合図者側）に取付完了の合図を				10

93	2017	2	10~11	した。後付側の同僚は、仮ボルト入れが完了したので、玉掛けはずしの合図をクレーンOPに伝え、玉掛けワイヤーを緩めた。その際、先付側の小梁がずれ落ち、ALC取り付け金物（C-100、L=350）と小梁に左手を挟み被災した。	26	7	30201	～ 29
94	2017	2	16~17	宅内下水道排水設備工事現場において、被災者は配水管の埋設作業後、埋設個所の真上に位置する屋根に積もっている雪が、次の作業工程に影響しないようにと除雪のため屋根（トタン葺）に上がった。スコップを使用して雪を下ろそうとした時、足元が滑ってしまい、約3m下の地面に落下し、負傷した。	52	1	30110	1 ～ 9
95	2017	1	16~17	当社事業場内に於いて、車庫の屋根（塩ビ製の波板）が一部破損していたので、破損箇所の張替補修終了後、屋根から降りるためハシゴのある場所へ移動しようと、母屋部分を歩行途中、左足を着いたときに母屋（木）の一部分が折れ、そのまま真下へ落下（2m70cm）し、左手で地面に着き、左腕を負傷した。（ヘルメット着用、スニーカー履き、体重65kg）	58	1	10109	1 ～ 9
96	2017	1	10~11	木造2階建住宅の1階南面屋根の一部補修工事において、2階ベランダから屋根に移り作業をし、作業を終え掃除をしていた。北面屋根にゴミが落ちていたので、拾おうとして北面に移ったとき、瓦が少し濡れていたため滑落し、左足首を骨折した。	36	1	30202	1 ～ 9
97	2017	1	14~15	工場屋根の上に設置してあるオガくず吸い上げパイプが詰まったため、屋根に登りパイプをはずして作業していたところ、足を滑らせて転落した。	59	1	10401	1 ～ 9
98	2017	1	14~15	1階はなれの瓦屋根葺替え工事、解体作業において、古瓦古土撤去後、屋根にシートをかける準備のため古くぎを撤去して、屋根の鼻先（地上約2.0M）より足を踏み外し地面に落下し、首を強打した。作業を4名で行っていたが、災害発生時、他の作業員は地上で別の作業をしていた。なお、ヘルメットはしていたが、足場はなかった。	72	1	30202	1 ～ 9

99	2017	1	10～ 11	解体工事現場に於いて、軒先テントを撤去している中、バネによりパイプの骨組みが伸び、頭部に当たり、足場板から落下し、かかとを強打した。	60	4	30202	—
100	2017	1	15～ 16	看板撤去の作業中、屋根の上で異物を踏んで右足かかとを負傷した。	63	9	30209	—

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。